4　考察

4-1観察所見について

結晶表面の観察で得られた知見を、結晶成長の観点から考察する。

結晶は、既に存在する結晶が表面に新しい分子を捕捉することで成長する。その捕捉のしかたは表面エネルギーに支配されており、分子が結晶表面に落ち着くことで放出される表面エネルギーが最大となる場所に新しい分子が落ち着くこととなる。結晶表面には観察したとおり様々な表面構造が見られたが、分子レベルでは